第５９号：平成２８年５月

東北と大阪を繋ぐ情報紙 IMONIKAI いもにかい

発行　社会福祉法人　大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
住所：〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町 12-10
大阪市立社会福祉センター内
Tel：06-6765-4041
Fax：06-6765-5618
協力　大阪市各区社会福祉協議会

自ら選択し、生き方を決める環境の整備を

３月５日、「母子避難・父子避難・分散非難～心の復興を目指して～」（主催：近畿弁護士連合会）が兵庫県弁護士会会館で開催されました。

パネルディスカッションのようす

目に見えないものから１歳２ヶ月の子を守りたい一心で、茨木県から母子避難したＡさん。被災地では周囲の人たちとの温度差で悩んだといいます。父子避難をしているＢさんは、自然環境豊かな福島で念願の住宅を被災前に建設。2011 年３月、娘さんはランドセルを背負う練習をして、入学を待ち侘びていました。避難後、妻と相談を重ねるも、仕事、ローンを抱え、結論はなかなか出ない中、娘はプールにも入れてもらえず、マスクをつけての外での遊び、ちっぽけな家のローンのために娘を被爆させてしまったと避難を決断。それでも遅かったと後悔しているといいます。

東京から母子避難のＣさんは、「こどもの精神面を守るには、母親が元気で、生活を楽しまないと移住の意味がない」と積極的に動きました。地域の親子 Café に出向き、新しい人間関係を築き、今では代表を務めます。

中京大学の成元哲（そんうぉんちょる）教授は、原発事故直後からアンケート調査を続け、補償をめぐる不公平感や子育て、健康への不安は根強く、放射線をめぐる家族や周囲との認識のずれは今も消えていないと報告。「終わらない被災の時間」が続いているといいます。大切なことは自ら選択し、納得して自分の生き方を決められる環境が大切だと強調しました。

震災から5年、避難者の「今」

語らうことが生きる力につながる

３月１日から 11 日まで、SMBC コンシューマーファイナンス梅田お客様サービスプラザで、手記や川柳の作品展示会がありました。主催は東日本大震災避難者の会 Thanks＆Dream。

所狭しと並ぶ作品には、感謝や怒り、不安など、切実な思いが込められていました。「何を一番守ろうとして逃げたのか、そして何に苦しんで何を訴えているのかを知ってほしい」。当事者目線で伝える力が会場に拡がっていました。

ロンドンホームスクールに通う子どもたちからのあたたかいメッセージカード

『ぼくは大阪がだいすきです。みんなやさしくしてくれるから。ありがとう』（6 さい）

本当の復興とは、みんなの心から不安がなくなり、なんとか前に進もうって思えることなんじゃないの。そしてそれが形に残る復興につながってくるんじゃないの。
（展示手記より抜粋）

各家庭の事情で、母子避難や家族避難、帰還など、やむなく何かを選択し、何かを犠牲にして生活しています。もとの生活に戻ることはできませんが、何を選択したとしても、良い方へ向かっていけるような支援が届くよう願っています。
（展示手記より抜粋）

編集後記　庭のお茶の木の新葉が伸びた頃、お茶を作ろう！と、大きな鉄釜を持って知人がやってきました。お茶って作れるの！？お茶の葉を摘んで炒って揉んで乾かして…揉む時は体を使って力強く！知人に言われるままに庭先でお茶づくり。ガラス瓶ひとつのお茶ができあがりました。まろやかで香りが濃く、生まれて初めて緑茶をおいしいと思いました。百貨店のどんな高級茶にも負けないわ！と自画自賛しながら飲んだお茶は最高でした。（あかほし）

あかほし＆おおもり

問合せ申込み
社会福祉法人　大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
〒543-0021　大阪市天王寺区東高津町 12-10
TEL：06-6765-4041　／　FAX：06-6765-5618
Email：imonikai@osakacity-vnet.or.jp（担当：赤星・大森）
≪利用時間≫ 月～金曜　9：30～20：30
土曜　9：30～17：00　（日曜・祝日及び年末年始休館）

☆情報紙 IMONIKAI は毎月１日発行です。
情報掲載希望の方は、2 か月前までにご連絡下さい

ホッとネットおおさか 避難者交流会

2016
5.22 SUN
11：00～15：00
大阪府立大学 I-site なんば

※詳細は、同封のチラシをご覧ください

楽しくリラックス
出会いとおしゃべり
ゆる～りつながり
ホッと相談

Walk with 東北 今だからできることがある

方言の交差点 ―東北弁と大阪弁が出会う場所― 「イビキ」の方言

「春眠暁を覚えず」は、中国の唐の時代の詩人である孟浩然の「春暁」の一節です。春の夜は心地よい眠りになるから、朝になったことに気づかない。異なる国の遠い時代に詠まれた詩ですが、この感じ、よくわかります。

さて、眠りと深い関係にある「イビキ」。最近は無呼吸症候群の症状として看過できない身体現象とされていますが、ここではちょっと視点を変えてみましょう。

「イビキ」という言葉は、平安時代初期の『新撰字鏡』という辞書に見つけることができます。『枕草子』にも使われていますから、都を中心にして全国に伝わっていったようです。

でも、関東と東北に目を向けると「イビキヲカク」とは違う言葉に出会えます。「ハナオトスル」（青森、岩手、秋田）、「ハナグラタテル／カク」（宮城、福島、茨城）、「ネビキカク」（関東に散在）。千葉では「ハナナラス」。どれも、あの身体現象の特徴をうまく捉えていますね。「イビキ」の方言は、民衆の鋭い観察眼の賜物です。

【方言募集】　※方言に関するご質問・ご意見をお寄せください。
住所：〒567-8502　大阪府茨木市西安威 2-1-15　追手門学院大学
E-mail：yukushib@otemon.ac.jp
追手門学院大学国際教養学部講師　櫛引祐希子

5月

information 情報掲示板

お得なご招待や日々の暮らしに役立つ情報など

ご招待 職人の逸品に出会える「近代大阪職人図鑑 – ものづくりのものがたり –」

明治維新以降の工芸界は東京を中心に発展を遂げ、国内外で高い評価を受けるようになります。しかし一方、中央から離れた大阪の職人や作品の中には、十分世に知られないままのものが少なくありません。

本展覧会では、「忘れられた大阪の工芸」約 170 件を展示、その知られざる魅力をご紹介します。

会　期：4 月 29 日（金･祝）～6 月 20 日（月）
9：30～17：00（期間中の金曜日は 20：00 まで）
※　ただし、入館は閉館 30 分前まで

休館日：火曜日（※ 5 月 3 日(火･祝)は開館、6 日(金)は休室）

場　所：大阪歴史博物館　6 階･特別展示室
（地下鉄谷町線･中央線「谷町四丁目」駅 2 号･9 号出口）

ご招待：3 組 6 人（抽選）

締　切：5 月 9 日（月）正午
※ 当選の場合は、5 月 11 日頃に、チケットを発送します。

ご招待 フランス印象派を代表する画家「光紡ぐ"肌のルノワール展」

"人生は長く終わりのない休暇である"というルノワールの言葉が示すように、人生の美しさや幸せを、自分が目にしたものの中に見いだし、表現してきました。

本展でご紹介する 60 作品以上を通して、女性たちの透明な肌、色鮮やかな頬と唇など、光あふれる美をご堪能ください。

ピエール＝オーギュスト・ルノワール《うちわを持つ女》
1879 年頃　油彩・カンヴァス、65.5×54.0cm
クラーク美術館　1955.595.
Photo © Sterling and Francine Clark Art Institute, Williamstown, Massachusetts, USA.Bridgeman Images.

会　期：3 月 19 日（土）～6 月 5 日（日）
9：00～17：00　（入館は閉館 30 分前まで）
※3 月 19 日（土）､20 日（日）および 5 月 3 日（火･祝）～8 日（日）は 9：00～19：00　（入館は閉館 30 分前まで）

休館日：月曜日（ただし 3 月 21 日は開館）

場　所：京都市美術館（岡崎公園内）
（JR･近鉄「京都」駅 または阪急「烏丸」駅･「河原町」駅
→京都 市バス「岡崎公園 美術館･平安神宮前」下車すぐ）

ご招待：3 組 6 人（抽選）

締　切：5 月 9 日（月）正午
※ 当選の場合は、5 月 11 日頃に、チケットを発送します。

ご招待へのお申込みは…　大阪市ボランティア･市民活動センター（担当：赤星）
（電話･メールにて。全員の名前･〒･住所･TEL を添えて）

どしどし応募してね！

ご招待 「平成 24･25･26 年度 大阪市の新指定文化財」

大阪市文化財保護条例のもと、大阪歴史博物館はその貴重な文化財の適切な保存と公開に努めています。

今回の展覧会では、平成 24 年～26 年度新たに指定された文化財を、実物資料や写真パネルによってご紹介します。大阪の歴史と文化の広がりや奥深さを感じてください。

木造地蔵菩薩立像
宗教法人 源聖寺蔵
天王寺区 鎌倉時代

会　期：4 月 13 日（水）～6 月 13 日（月）
9：30～17：00（※ 入館は閉館 30 分前まで）

休館日：火曜日（※ 5 月 3 日（火･祝）は開館）

場　所：大阪歴史博物館　8 階･特集展示室
（地下鉄谷町線･中央線「谷町四丁目」駅 2 号･9 号出口）

ご招待：3 組 6 人（抽選）

締　切：5 月 9 日（月）正午
※ 当選の場合は、5 月 11 日頃に、チケットを発送します。

ご招待 キュビスム以前のピカソ「ピカソ、天才の秘密」

「青の時代」「バラ色の時代」のピカソの特徴的な作品に焦点をあててご紹介します。その時期には、親しい人々との交流や日常生活の中で芽生えた感情を、作品の色に託したと言われています。これらの希少な作品を通して、その「天才」たるゆえんを探ります。

パブロ・ピカソ《 ポスターのある風景》
1912 年　油彩・エナメル／キャンバス
46×61cm　国立国際美術館
©2016-Succession Pablo Picasso-SPDA[JAPAN]

会　期：4 月 9 日（土）～7 月 3 日（日）
火～金／10：00～20：00（入館は閉館 30 分前まで）
土日月祝／10：00～18：00（　〃　）

休館日：4 月 11 日･18 日･25 日、5 月 9 日･16 日･23 日の各月曜日

場　所：あべのハルカス美術館（あべのハルカス 16F）
（近鉄「大阪阿部野橋」駅 または JR､地下鉄「天王寺」駅よりすぐ）

ご招待：3 組 6 人（抽選）

締　切：5 月 9 日（月）正午
※ 当選の場合は、5 月 11 日頃に、チケットを発送します。

団体紹介

ホッとネットおおさか登録団体を、毎月一団体ずつご紹介します。

大阪ふるさと暮らし情報センター

あなたのいなか暮らしを応援します。

スタッフ 5 人でお待ちしています。お気軽にご相談ください♪

こんにちは、大阪ふるさと暮らし情報センターです。正式には認定 NPO 法人ふるさと回帰センター大阪事務所で、法人本部は 2002 年 11 月に設立され、大阪事務所は 2009 年 4 月から西日本で唯一の田舎暮らし相談や情報収集できる NPO センターとして活動を開始しました。現在は、地方へ魅力を感じた若者、子育て世代に数多く利用いただいています。

東日本大震災後には、大阪･関西へ避難された皆さんから、避難を機に「地方に魅力を感じて移住したい」というご希望により相談対応をしてきました。個別相談対応の他、セミナー･自治体主催の移住相談会をはじめ、移住相談員も常駐しておりますので、お気軽に来所ください。また、ＨＰ･メルマガ配信･ＦＢによる情報発信も行っておりますのでご利用下さい。

※事務所所在地は、ホテル「シティプラザ大阪」の 1 階です。火曜から土曜まで午前 10 時から午後 6 時まで（日月祝およびお盆休み･年末年始休業期間を除く）。センターには、全国の自治体移住情報、パンフレットなどを展示しております。

連絡先

大阪ふるさと暮らし情報センター
〒540-0029　大阪市中央区本町橋 2－31 シティプラザ大阪内
TEL：06-4790-3000　FAX：06-4790-3111　Email：info@osaka-furusato.com
HP：http://www.osaka-furusato.com/

今困っていることを・・・誰かに話そう

3 月 22 日、JCN（東日本大震災支援全国ネットワーク）による「第 4 回広域避難者支援ミーティング･全国版」が東京で開催されました（写真）。北海道から沖縄まで、52 団体･約 70 人が参加しました。沖縄の当事者による団体や、福島での情報発信団体などから報告があり、ワールドカフェ（テーマごとにテーブルを移り変わっていく）で、意見交換しました。

全国的に避難者の方々のニーズは多様化していること、6 年目を迎え、孤立化が進むことなどが共通した意見でした。さらに今後は福祉に関わるニーズが明確になってくる傾向が考えられ、地域住民や役員、居住する役所などとの連携が重要であることが確認されました。

一人暮らしの方など、孤立した生活にならないよう、地域の方とのつながりを大切にしていくとともに、社会福祉協議会などの団体へ遠慮なく連絡を取っていきたいところです。また避難者同士の語らいの場、相談の機会に顔を出し、日頃からつながっておくこともとどめておきましょう。

かんたんプリント カンプリ 南・心斎橋店　堺筋本町店　日本橋店　TEL 06-6268-0205　http://www.kanpuri.co.jp
情報紙「IMONIKAI」の印刷のお手伝いをさせていただいております。プリントのことならカンプリにおまかせください